

## どんぐりころころ楽しみに！

～1年生 クヌギの植樹～



雪解けを待って計画していたクヌギの植樹。突然の大雪で、雪をかき分けての植樹となりましたが、1年生は元気いっぱい。スコップで土を根本にかけて、「丈夫に育ってね。」「はやく大きくなってね。」「暑いときには、水かけをわすれないよ。」「かれないでください。」と優しい言葉をかけました。ていねいに植樹を終えると、クヌギの木も心なしか嬉しそうでした。数年後、たくさんのどんぐりが実って、また一つ西川小学校の宝物が増えてくれることでしょう。

## 大きな音にびっくり

～2年生 バクダン(ポン菓子)作り～



昔懐かしいポン菓子作り、地元ではよくバクダンといいます。1月に飾っただんご木の団子が乾いて落ちたので、それを大事に拾い集めバクダンにしました。バクダン作りの最後に鳴り響く「ドン」という大きな音に2年生はびっくり。耳をふさいで悲鳴をあげる子もいましたが、出来上がったお菓子を食べて、「甘くておいしい」と笑顔になっていました。

## 冬だって 寒くたって 体験・交流を通して 伸びる子供たち

### 郷土の先輩に学ぶ

～4.5年生 和楽器民謡学習会～



曲や演奏のよさを味わったり、曲の特徴にふさわしい表現を工夫する音楽の学習。和楽器でこそ味わえる本物の音の味わい深いゆらぎや響きがあります。西川町の地元で活躍する先輩に、三味線や尺八の演奏や、民謡を唄っていただきました。目の前で本物の楽器に触れ合う機会はめったにありません。三味線や尺八を目にするのが初めてという子もおり、興味を持って学習に臨みました。最後は先生のご指導のもと全員で「ソーラン節」と「花笠音頭」を歌ってみました。

授業が終わったあとは、興味のある子供たちがたくさん先生の周りに集まりました。長さの違うたくさんの尺八を見せていただいたり、三味線の皮の話をお聞かせいただいたり、楽しい貴重な時間を過ごすことができました。



### みんなのお話はじまるよ！

～1.6年生 紙芝居～



3月11日(月)6年生が図工で作成した紙芝居を1年生に披露しました。1年間仲良くしてきた1年生にぜひ聞いてほしいという6年生の願いが叶い、1年生と6年生が楽しい時間を過ごすことができました。お話の内容は、宇宙に行ったり、異次元にタイムスリップしたり、明治時代に行ったりと、今時の6年生らしい内容で、「えー、すごい」「おもしろい」と1年生も大喜びでした。縦割り班ごとに感想を交流し、最後はハイタッチ。6年生が卒業する前に、また一つ素敵な思い出ができました。